

幸袋校小学部だより

令和5年9月11日(月)第11号
小学校長 松隈 崇世

学校教育目標 自ら学び、仲間とともに夢の実現をめざして挑戦する子どもの育成

【自律】自ら課題を見つけ、自ら考え、主体的に判断し、行動し、自分の学びを高め続ける子

【協働】自他に優しい思いやりの心とスキルを持ち、人間関係を豊かに築き自分の力を他者のために活かそうとする子

【創造】前向きな生き方や目標を持ち、実現に向けて意欲的に取り組む子

2学期の始業式で

始業式の中で、子どもたちにこんな話をしました。「よし、がんばるぞ!」「いっちょやるか!」「ワクワクしてきた!」など、前向きで強気な言葉を口に出して言うと、オキシトシンという物質が分泌され、自然とやる気が湧いてくるというお話です。きつくてへこたれそうなときや、何か失敗してテンションが下がってしまったときこそ、元気が出てくる強気な言葉を口に出して頑張っていこうと呼びかけました。わたしは、うまくいったことだけが人としての勉強ではないと思っています。困難にぶち当たったとき、その困難に懸命に向き合えば、それは学びとなり、その先には必ず人としての成長と喜びがあると思うのです。

わたしも一人の人間です。しかも、かなりのおっちょこちょいでドジです。よく失敗をして自分ががっかりします。先日も仕事の予定を一つ忘れていて、折角とった予約を一度キャンセルして取り直すことになってしまいました。その時、自分が言った言葉を思い出して、「うお～、俄然やる気が湧いてきた!」と言ってみました。不思議と本当にやる気が湧いてきます。しかも、そのことで分かったことや勉強になったなど思うことが確かにありました。思い返せば、この夏は、似たようなことがたくさんあった学びの夏だったように思います。人は気持ち一つで動く生き物です。2学期も仕事やプライベートでいろいろなことがあると思いますが、何事にも前向きに頑張っていきたいと思っています。子どもたちにもそうあってほしいです。



小中合同あいさつ運動

毎学期初めに行っている小中合同のあいさつ運動が、9月4日から6日までの3日間行われました。今学期のあいさつ運動は、小学部児童会・中学部生徒会の合同企画で、元気な挨拶を行うことができたなら、シールをもらい、カードに貼っていくという取組です。あいさつ運動が行われるのは3日間だけですが、あいさつ運動期間が終わっても、自分であいさつ運動が続けられるようなカードになっています。温かみのある手書きの手作りカードです。素敵ですね。挨拶は人と人の心を繋ぐ基本ですから、この取組をきっかけに元気な挨拶が増えたらいいなと思います。



今年の運動会で全校競争遊戯が復活

昨年度、ようやく全校児童が揃っての運動会が復活しました。本年度は、昨年度の走技、表現に加えて全校競争遊戯を行います。競技内容は「玉入れです。」また一つ運動会らしい風景が戻ってくることを嬉しく思っています。子どもたちが籠をめぐらして一生懸命玉を投げる姿を楽しみにしててください。

先日、白玉作成依頼のメールを配信しましたが、見られましたでしょうか。赤玉に比べて白玉が100個ほど足りません。ご協力願える保護者の皆様、白玉の作成と提出をお願いします。子どもが握りやすい大きさであれば、布や中に入れる材料は何でも構いません。ただし、中に入れる物は、豆類等虫が付きやすいものはお避け下さい。予定数に達しましたら、メールでお知らせします。よろしく願いいたします。

また、PTA草取りも予定しています。9月23日(土)朝の7時30分からです。現在、運動場が草で覆われています。子どもたち自身も草取りを行います。現在の様子から見て、子どもたちの力だけでは全ての草を取るのには難しいです。子どもたちが作業した後の残りの草をPTAの力で取り去り、運動会を気持ちよく行うための運動場に仕上げたいと思います。ご協力、よろしく願いいたします。朝の涼しい時間に行いますが、UVカットの上着や帽子等十分に熱中症対策を行ってお越しく下さい。



自分の役割を全うすることで子どもは伸びる

7月11日の学校だより第7号でお知らせしていた水槽のデメキンたちの話です。水槽をきれいにし、新しい金魚のデメキン5匹がやってきましたが、少しするとすぐに夏休みがやってきました。それまでは、みんなが交代でエサをやってくれているし、私も時々様子を見に行きエサをやったり水を足したりしていたので、デメキン君たちはとても元気でしたが、長い夏休みが心配でした・・・。

しかし、その長い夏休み中のエサやりをかって出てくれた子がいます。5年生の姫野龍我くんです。夏休みの初め、「夏休み中児童クラブに来てるなら、エサをやってくれんやろうか。」と頼むと、「もう、やってますよ。」と答えました。「これからもずっとやってくれると?」と尋ねると、「勉強時間の終わりにえさをやればいいき大丈夫。」とやってくれました。本当にうれしく思いましたし、頼もしいなと思いました。おかげでデメキンたちは今も元気に水槽で泳いでいます!



子どもたちは頼りにし、仕事を任せると、本当に頼もしいほどの力を発揮してくれます。練習が始まった運動会もその大きな機会の一つです。いろんところで子どもたちの良さや強みを活かし、役割を任せ、その頑張りを認め褒めていくことで子どもたちの力を大きく伸ばしていけたらと思っています。おうちでも是非、子どもたちに仕事や頼みごとを任せ、その頑張りを褒めていただければと思います。

本校では、校内まで車で入って登校してよいのは、校区外通学の児童と特別支援学級の児童、ケガ等で歩いての登下校が困難な児童のみとなっております。通行許可証をお持ちの方は、よく見える位置に提示してください。